

低炭素杯2018に向けて



一般社団法人地球温暖化防止全国ネット

理事長 長谷川 公一

2017年は、地球温暖化防止京都会議（COP3）からちょうど20年です。日本で環境活動が活発化し、温暖化防止のさまざまな取り組みがはじまった一つのメルクマールが1997年です。全国地球温暖化防止活動推進センター（JCCCA）や地域地球温暖化防止活動推進センターの役割などを定めた地球温暖化対策推進法（温対法）が成立したのはその翌年でした。

こうしたこともあってか、低炭素杯2017では、10年、20年と続いてきた活動が印象的でした。とくに文部科学大臣賞に輝いた埼玉県越谷市立大袋東小学校のプレゼンテーションでは、こどもエコクラブの活動を「おかあさんもやっていたんだって」というセリフが光っていました。母から子へ、父から子へ、地域の小学校で受け継がれてきたすばらしい活動です。グランプリに輝いた佐賀市上下水道局の下水浄化センターの取り組みも秀逸でした。下水浄化と低炭素の意外な結びつき、「昔に帰る未来型都市」の理念に圧倒されました。

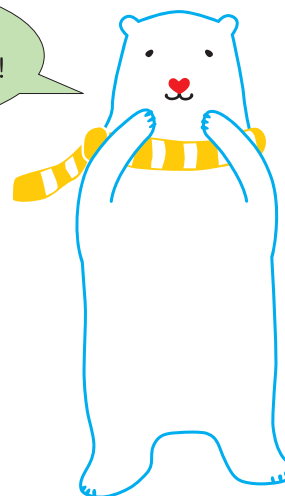
26のファイナリストのプレゼンテーションを世界的なビジネスマンのあの方に是非見ていただきたい、と思いました。自動車や新幹線だけではない、日本社会の真の強さがどこにあるかがわかっていただけたでしょう。低炭素の取り組みのどれにも、新しいビジネスのシーズ（種）があります。エコ・ファースト、低炭素ファーストの活動が、自然に地域ファーストにつながり、将来世代ファースト、地球ファーストの精神につながっている。ここにこそ未来がある。低炭素杯の精神は、Make the Earth Great Again! の精神なのだということも、ご理解いただけたのではないのでしょうか。

低炭素杯 Low Carbon Cup という全国的なコンペティションがあるのはわが国だけです。しかもすでに7回。前身の地球温暖化防止一村一品全国大会から数えると10回も開催しています。

日本が世界に誇る低炭素杯。「低炭素杯2018」は、あなたの出番です。

「低炭素杯2018」のファイナル・ステージでお目にかかりましょう。地域に根を下ろしたあなたの、「低炭素ファースト」＝「地球ファースト」の取り組みを世界中に発信してください。

低炭素杯2018で
またお会いしましょう！



Low Carbon Cup 2017

編集・発行 低炭素杯事務局（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット内）

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-12-3 第一アマイビル 4 階

電話：03-6273-7785 FAX：03-5280-8100 URL：<https://www.zenkoku-net.org/teitansohai/>